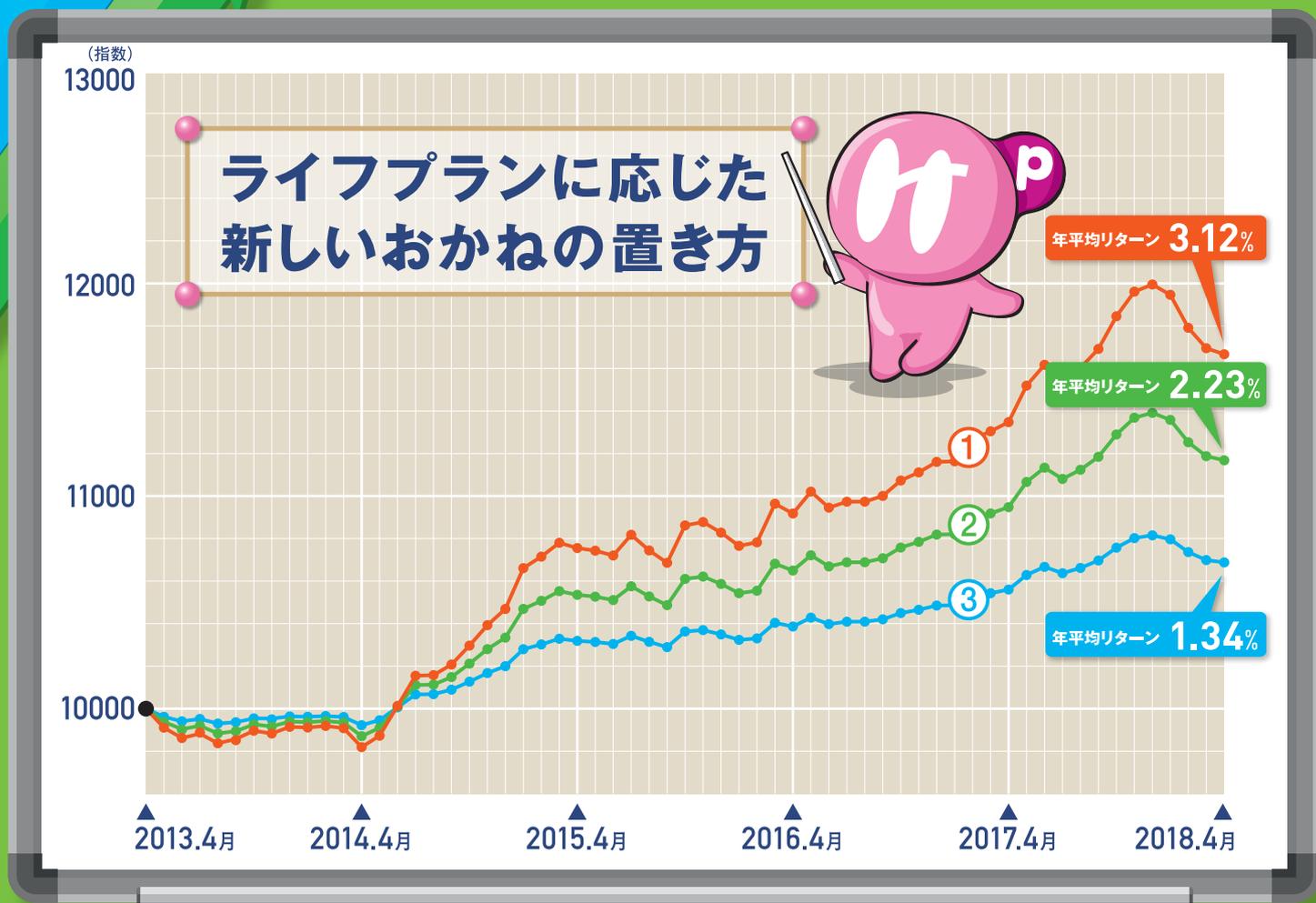


みなさんはどれを 選びますか？



こんな「ご要望」はありませんか？

- 預金金利には不満…
- 将来のために準備する方法を知りたい…
- 長期的におかねを増やしたい…



資産形成のための

預金プラス α の考え方

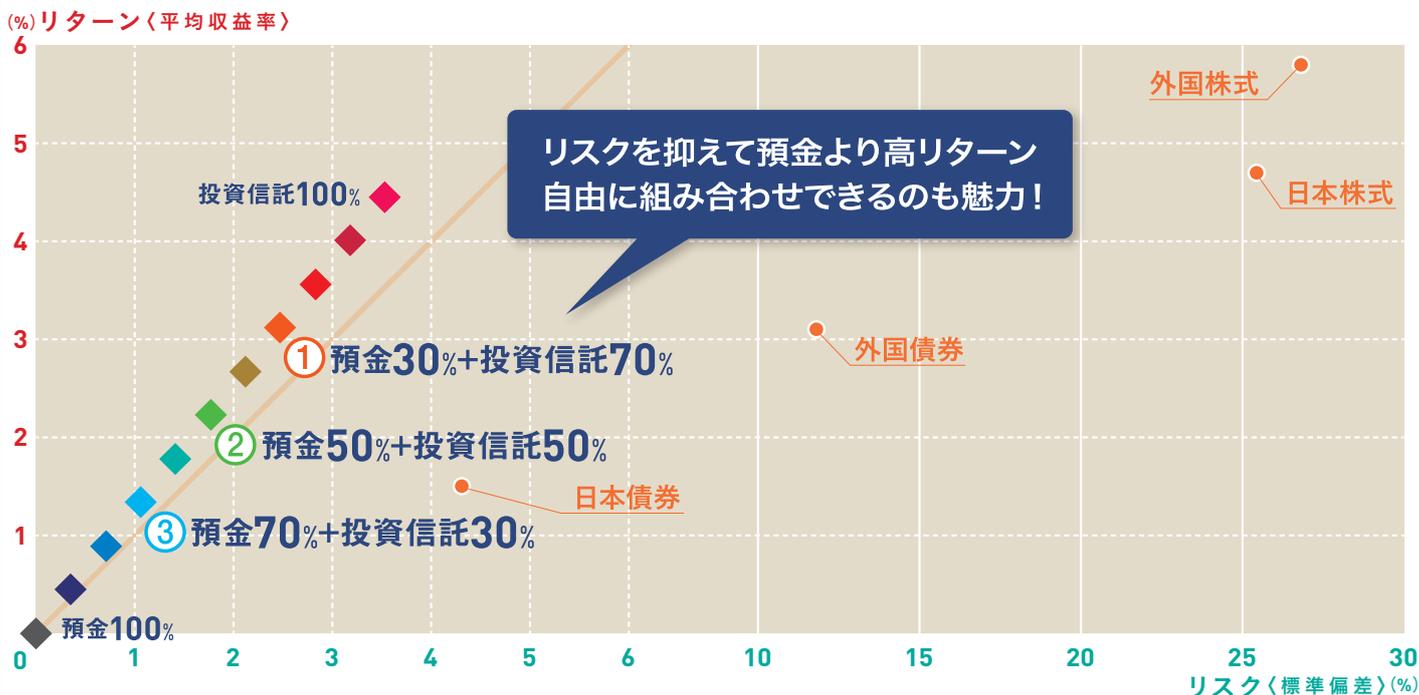
将来に備えるマネープランを!

裏面もご覧ください

「預金」と「リスクを抑えた投資信託」の組み合わせが新しいおかねの置き方です。



預金+投資信託〈みのりの投信とウインドミル〉のリスクリターン



※上記はあくまでおすすめプランの一つであり、当行はお客様のご意向に応じて商品を提案いたします。
 ※上記は過去のデータを基に試算したものであり、実際の効果を保証するものではありません。

預金プラスα	リターン	リスク
① 預金30%+投資信託70%	3.12%	2.47%
② 預金50%+投資信託50%	2.23%	1.77%
③ 預金70%+投資信託30%	1.34%	1.06%

◎投資信託の配分は、「みのりの投信」40%、「ウインドミル」60%です。

北國銀行が選び抜いた2つの投資信託



預金、みのりの投信、ウインドミル

●リターンは収益率を、リスクは標準偏差を表します。●平成25年4月30日から平成30年4月27日までのデータをもとに計算し、数値は年率換算しています。●みのりの投信、ウインドミルのリスクリターンの数値は小数点以下第一位を四捨五入して表示しています。●出所:ブルームバーグのデータをもとにポートフォリアが計算。

各資産クラス(日本株式、日本債券、外国株式、外国債券)

●リターンは期待リターンを、リスクは過去20年のデータ等を用いて計算された標準偏差を表します。●出所:年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)「基本ポートフォリオの定期検証について」(平成29年5月公表)。

投資信託に関する留意事項、手数料・費用について

【ノーロード投資信託に関する手数料・費用について】●ご購入時:申込手数料/ありません ●運用期間中:信託報酬/投資信託の純資産総額のうち、お客様の保有額に対して最大年2.1384%(消費税込み) ●ご換金時:信託財産留保額/ご換金時の基準価額に対して最大0.30%(信託財産留保額がかからないファンドもあります。) ●その他の諸費用:監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料などの手数料が信託財産から控除されます。(なお、当該費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)【投資信託に関する留意事項】●投資信託は株式・公社債など値動きのある証券に投資しますので、証券等の価格の変動(外貨建ての資産に投資する投資信託においては、為替相場の変動もあります。)により、基準価額は変動します。したがって元本および分配金の保証はなく、投資金額を下回ることがあります。●投資信託は預金ではなく、預金保険の対象ではありません。●当行で販売する投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。●投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。●当行は投資信託のご購入・ご換金のお申込について取扱いを行っております。投資信託の運用は、投資信託委託会社または投資顧問会社が行います。【投資信託に関する手数料・費用について】●ご購入時:申込手数料/お申込金額に対して最大3.24%(消費税込み) ●運用期間中:信託報酬/信託財産の純資産総額のうち、お客様の保有額に対し最大年2.1384%(消費税込み) ●ご換金時:信託財産留保額/ご換金時の基準価額に対して最大0.50%(信託財産留保額がかからないファンドもあります。) ●その他の諸費用:監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料などの手数料が信託財産から控除されます。(なお、当該費用については、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。) ※当該手数料・費用等の上限額および合計額については、お申込になる個別のファンドや金額、保有期間等に応じて異なりますので、表示することはできません。(平成30年4月30日現在)

各商品の詳細については、各ファンドの投資信託説明書(目論見書)および目論見書補完書面等をよくお読みください。

